

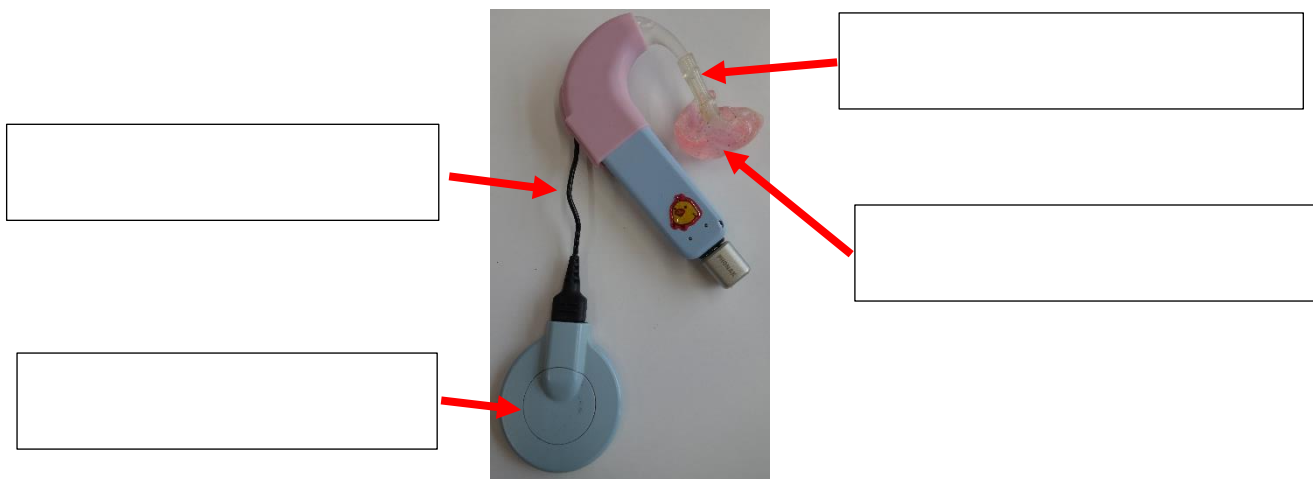
# 自立活動だより

令和元年6月10日(月)

福島県立聴覚支援学校会津校自立活動係  
第1号

今年度最初の自立活動だよりの発行となります。今回のテーマは「人工内耳の手入れ」です。毎日行っていることではありますが、今一度ご家庭で確認する機会を作っていただければと思います。基本的な手入れや汗対策については昨年度配付した資料をもう一度配付しますのでぜひ参考にして下さい。なお今回の自立活動だよりは書き込み式となっていますので、お子さんと一緒にチャレンジしてみてください。

## ①人工内耳の部位の名前を覚えよう。



## ②人工内耳の手入れができているかチェックしてみよう。

- 毎日電池残量のチェックをしている。
- 毎日イヤモールドに耳あかなどの汚れがないか確認している。
- 寝る時は人工内耳を乾燥ケースに入れてる。
- 乾燥ケースに入れる時は、電池を取り出している。
- 乾燥ケースに入れる時は、電池室を開けている。
- 汗をかいた時は、人工内耳や耳のまわりをタオルでふいている。



みんなにとって人工内耳は体の一部です。しっかり手入れをしましょう。

## ③電池の残量の確認について

学校では毎朝電池チェッカーを用いて電池の残量を確認しています。もちろん残量を確認し、必要であれば交換することは大切ですが、自分で人工内耳の電池が無くなったことを認識していくことも大切です。電池の残量が少ないからといってすぐに交換するのではなく、まずは電池がもう少しでなくなること、聞こえなくなったら教えることをお子さんに伝えてみてください。電池がなくなっているにもかかわらず、訴えないときは再度一緒に残量を確認し、交換しましょう。

お子さんの実態に応じてやりとりをしながら取り組んでみてください。



もう少しで電池なくなるよ。  
聞こえなくなったら教えてね。